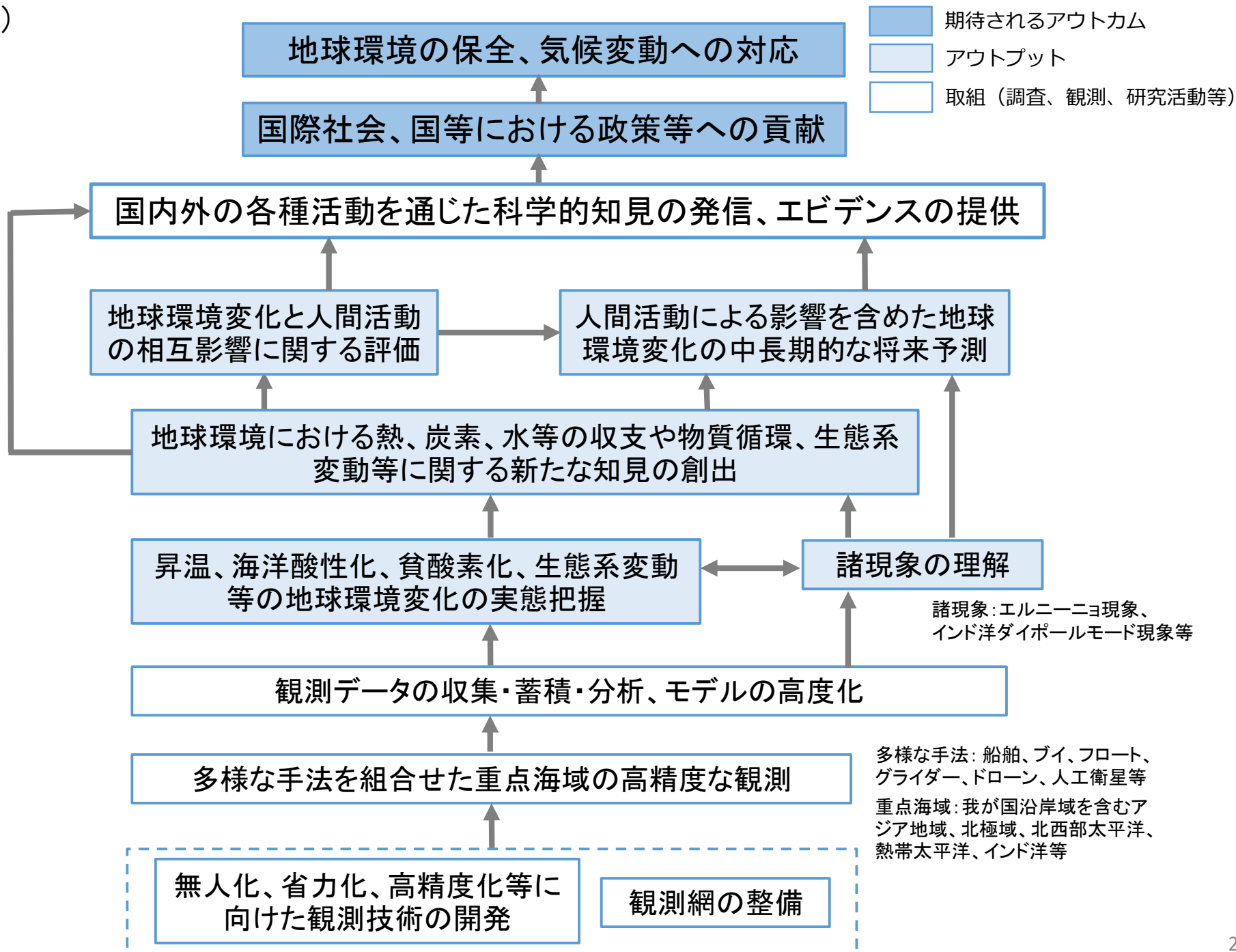


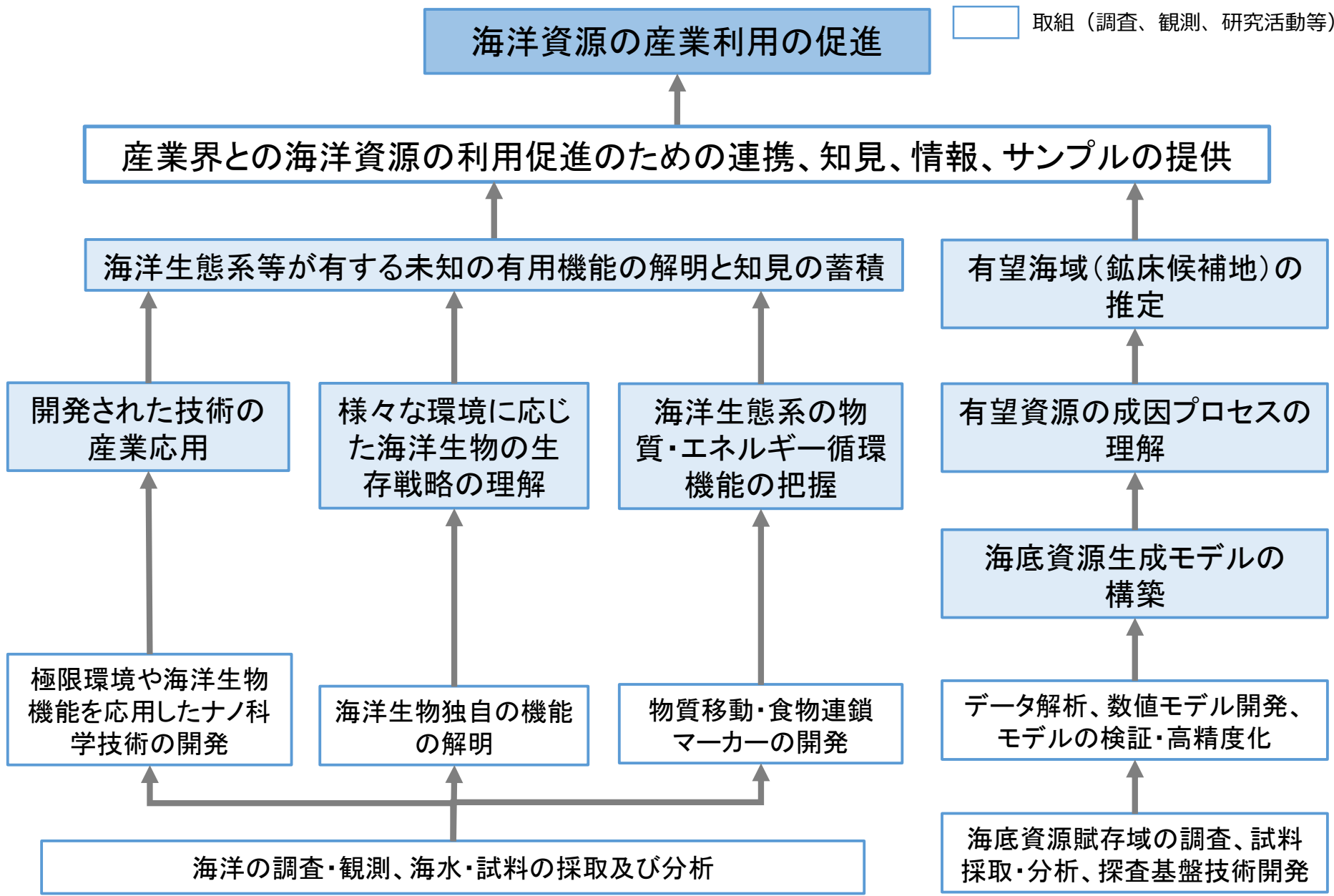
次期中長期目標達成に向けた フローチャート(案)

(1)

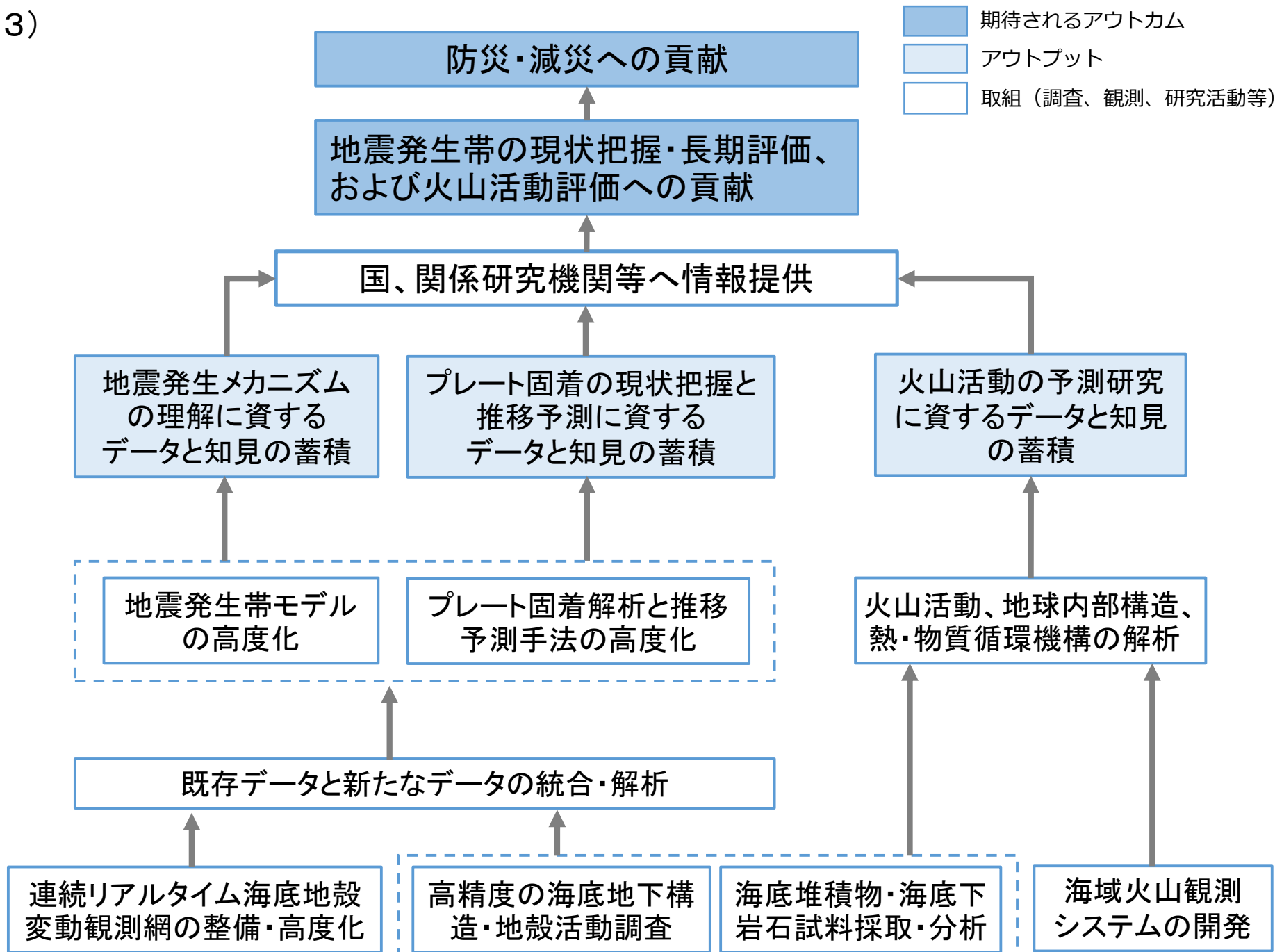


(2)

- 期待されるアウトカム
- アウトプット
- 取組（調査、観測、研究活動等）



(3)



(4)

- 期待されるアウトカム
- アウトプット
- 取組（調査、観測、研究活動等）

政策的課題や社会的課題の解決への貢献

付加価値情報の国際社会、国、地方自治体、産業界等への提供

複雑に絡み合う海洋・地球・生命間の相互関連性を発見・解明

高性能なユーザインターフェースの構築(4D可視化等)

大規模データを整理、統合、解析し、付加価値情報を創生する数理解析手法の高度化(データ同化、AI等)

情報連携のためのデータ群及び数理解析手法群の整備

海洋・地球・生命に関する数値データ及び数値解析手法の開発・格納(データサーバ整備・運用)

計算サーバ整備・運用

計算資源の外部共用

機構が取得・蓄積してきた情報
(水温、塩分、流向・流速、pH、クロロフィル、海底地形、海底下構造、岩石サンプル、掘削コアサンプル、海洋生物サンプル・ゲノムデータ 等)

国内外の外部機関との情報連携

(5)

- 期待されるアウトカム
- アウトプット
- 取組 (調査、観測、研究活動等)

